

## 地域材住宅「子育て健康住宅」の普及促進

遠野市では、市独自の少子化対策・子育て支援総合計画「遠野わらすっこプラン」に基づく育児支援と地域の木材産業振興に取り組んでいます。その一環として「子育て健康住宅」を市が出資する(株)リンデンバウム遠野が企画・設計し、遠野地域木材総合供給モデル基地から部材を供給、市内の建築業者が施工する仕組みを整えつつあります。

「子育て健康住宅」は、柱に全て地域産スギ間伐材の四寸柱を使用し、安全な防腐・防蟻剤を加圧注入した部材で耐力壁を構成する百年住宅としています。また、内装にシ



家族構成の変化に対応可能な可動式の棚や壁

ックハウス症候群の原因とならない自然素材を多用することを基本に、規格化による低価格を実現しています。

市では、子どもがいる世帯が「子育て健康住宅」を建築する場合に30万円の助成を行なうとともに、平成21年10月には市営住宅として、新たに2棟の「子育て健康住宅」が完成し、市民に約1週間公開してPRするとともに入居者の募集を行ないました。

今後も、市や(協)森林のくに遠野・協同機構と協働し、地域材の需要拡大につながる「子育て健康住宅」を県内外に普及していくこととしています。



市営住宅として建築・公開された2棟の「子育て健康住宅」